

令和7年2月12日（水）

岩木 みんなの食堂 ひだまり



リポーター：弘前大学3年 渡邊遥



どんな活動？

子どもたちが来るまでは、会場の設営(テーブルの移動やごみ袋の設置等)を行います。子どもたちが集まり始めてから食事を提供するまでは、子どもたちへ学習支援やみまもり活動(お絵描きや折り紙、一緒にお話をする等)を行います。配膳の補助を終え、食事を提供した後は、子どもたちや保護者の方とお話をしながら食事をします。活動終了後は会場の後片付けを行います。

参加してみた感想✿

こども食堂が全国で展開されていることは以前から知っていましたが、弘前で行っていることは今回のボランティア活動で初めて知りました。

今回参加した際には、1歳から小学4年生まで幅広い年齢の子どもたちと触れ合うことができました。想像していたよりもアットホームな雰囲気、子どもたちが年齢の異なる友達、そして兄弟や保護者の方と食事を楽しむ姿が印象に残りました。



個人的な話になりますが、私は養護教諭を目指しているため、子どもたちが好き嫌いなく食事を楽しめているかを給食支援と似たような形で観察できたことが、とても勉強になったと感じています。

参加してみたい方へ、おすすめポイント🎵

教職を目指している方は、給食支援に似たような形の活動であるため、とても勉強になると思います。教職を目指していない方でも、子どもたちと交流でき、一緒に食事を楽しめる良い機会だと思うので、ぜひ参加してみてほしいです。また一緒に活動してくださる職員の方もとても優しく、不安を感じることなくボランティア活動に参加することができたことも、良かったと感じるポイントです。